

第2回関西支部講演会・見学会のご案内

これまで「未踏領域」と言われてきたテラヘルツ領域の電磁波を利用した各種分析やバイオ・セキュリティ応用など、これまでにない新たな応用技術の開発に関する研究が国内外で活発に行われています。今回は遠赤外・テラヘルツ領域研究の世界的な拠点として注目されている福井大学の遠赤外領域研究センターを訪れ、当研究センターで行われている研究最前線に関する講演会と、独自に開発された世界最高水準の遠赤外高出力光源「ジャイロトロン」や超低温物性実験施設などの見学会を開催します。

テーマ：遠赤外・テラヘルツ領域の研究最前線

日時：2019年8月23日(金) 13:30-17:00

場所：福井大学(文京キャンパス)・遠赤外領域開発研究センター 5F コロキウム室

〒910-8507 福井県福井市文京 3-9-1

URL : <http://fir.u-fukui.ac.jp/>

交通案内：【鉄道利用の場合】福井駅からえちぜん鉄道にて三国港行き、福大前西福井駅(正門の最寄駅)または田原町駅(東門最寄駅)下車(約10分、料金片道150円)

【バス利用の場合】京福バス⑩番のりば(福井駅から中央通りへ少し出たところ)から20番、21番、25番、27番、または28番バスに乗車、「福井大学前」下車(所要時間約10分、料金片道200円)

共催：福井大学・遠赤外領域開発研究センター

参加費(税込・資料代として)：1,000円(学生)、2,000円(支部会員、学会員、事業会員、賛助会員)、3,000円(その他)

プログラム

【講演会】 13:30-15:50

13:30-13:35 「開会挨拶」 関西支部支部長

13:35-14:35 「遠赤センターにおける遠赤外・テラヘルツ技術開発とその応用」
谷 正彦氏(遠赤外領域開発研究センター・教授・センター長)

14:35-14:45 休憩

14:45-15:45 「福井大学における低温テラヘルツ物性研究」
菊池 彦光氏(福井大学・工学研究科・教授)

15:45-15:50 「閉会挨拶」 関西支部副支部長

【見学会】 16:00-17:00

遠赤外領域開発研究センター(2F~4F)

テラヘルツジャイロトロン、テラヘルツ分光装置、パルス ESR 装置、

遠赤外分子気体レーザー装置、他

超低温物性実験施設

ミリ波・サブミリ波ネットワークアナライザー、寒剤供給設備、極低温物性試験装置(ESR分光装置)

懇親会：講演会・見学会終了後、有志による懇親会(会費4,000円程度、別途徴収)をJR福井駅付近で予定しています。なお、懇親会は関西支部主催ではありませんので、領収書の発行ができません。ご了承ください。

申込方法：(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先(TEL、E-mail)、(4)会員・その他の区別、(5)懇親会参加の有無について、「8月23日第2回 関西支部講演会・見学会申込」として、8月16日(金)までに電子メールにて下記担当幹事までお申し込み下さい。

担当幹事：大阪大学レーザー科学研究所 村上博成 Email : hiro@ile.osaka-u.ac.jp

大阪府立大学大学院理学系研究科 野口悟 Email : noguchi@p.s.osakafu-u.ac.jp